

SLEの自験例においてプレドニゾロン（PSL）が中止可能であった症例とPSL内服継続症例についての後方視的観察研究

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	SLEの自験例においてプレドニゾロン（PSL）が中止可能であった症例とPSL内服継続症例についての後方視的観察研究
倫理審査 受付番号	第 3912号
研究期間	2021年10月承認日～2023年 9月29日
研究対象情報の 取得期間	下記の期間に全身性エリテマトーデス症候群と診断された方 2014年 1月 1日～2021年 9月 1日
研究に用いる 試料・情報	カルテ情報
研究概要	（研究目的・意義） 全身性エリテマトーデス（SLE）の自験例においてPSL（プレドニゾロン）中止可能な患者さんとPSL内服継続している患者さんにおける臨床所見を後方視的に抽出し観察研究を行い、PSLを中止できる可能性のある症例を抽出することを目的・意義とします。なお、本研究は兵庫医科大学糖尿病内分泌・免疫内科で行う単施設研究です。 （研究方法） 当院に通院しているSLE患者さんの臨床像や検査所見（IgGや補体、抗dsDNA抗体等）、治療薬を治療前後で比較しデータ解析します。 （個人情報の取り扱い） 患者IDに新しく本研究用の症例番号を割り振ることで匿名化を行います。データについては、教室内のパソコンに保存し、常時施錠できる条件で管理します。本研究に係わるすべての研究者は、「ヘルシンキ宣言」および「人を対象とする生命科学・医学研究に関する倫理指針」を遵守して実施します。
連絡先	兵庫医科大学病院 アレルギー・リウマチ内科

松井 聖（研究責任者）

TEL |（平日） 9 : 30～17 : 00 0798-45-6591
（上記時間以外） 0798-45-6111（代表）